

# 最悪のシナリオにならないために

## ①今ある施設の延命化

飯塚のクリーンセンターは利用開始から2030年で32年。一方、基本構造が似ている製鉄所の高炉は50年以上運用しているものが多くあります。もっと長く使いませんか。

## ②コストを減らすひと手間

処理するごみの量を減らすことが、ごみ処理施設を小さくできコスト削減に繋がります。プラスチックやペットボトル、生ごみなど分別に取り組む。そのひと手間がごみ処理コストを削減します。

### 【財政危機は近い未来のはなし】

令和6年から令和11年度の飯塚市の財政状況がどのようになるか推計した財政見通しが昨年7月末に発表されました。

一番注目目は収支バランス。なんと令和5年から令和11年度まで赤字が続きます。

| 収支(財源調整必要額) |  | (億円)  |       |       |       |       |       |       |
|-------------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 区分          |  | R5年度  | R6年度  | R7年度  | R8年度  | R9年度  | R10年度 | R11年度 |
| 歳入歳出差引額     |  | -10.0 | -13.1 | -14.2 | -27.7 | -37.3 | -35.3 | -30.2 |

R6年 飯塚市普通会計財政見通しより作成

その後も赤字は長期間継続する見込み。この赤字を埋めるためには貯金を取り崩すしかないのですが、市の貯金にあたる財政調整基金と減債基金の残高も急降下。令和12年度には、ゼロとなる模様です。水害などの時のためにも60億円以上は確保する必要があると市は言っていました。が、それどころか通常の資金繰りさえできない危機が目の前にあります。

## こんなチラシが配布されましたが…

ふくおか県央環境広域施設組合(以下「県央」と略します)から、12月にこんなチラシが配布されました。「ごみ処理施設の運営経費は20年間で約420億円かかる。新たに施設を作れば約300億円になる。約120億円の削減ができる」と記されています。しかし、別のページをよく読むと、用地取得や造成費など71億円が余計にかかることが、書かれていました。

建設費445億円と用地取得費や造成費など諸々71億円。それに約300億円の運営経費がかかる。運営経費が120億円安くなっても、800億をかるく超える出費があるということです。止まらない物価高騰の昨今、さらに費用は膨れ上がるのでは?と心配になります。



実際、ごみ処理施設って20年間で、いくらかかるの?

現存のごみ処理施設を利用した場合

**420億円** 運営経費 ※1 ※2

新ごみ処理施設の現計画で進むと

**445億円** 建設費  
**71億円** 用地取得・造成費、地域振興費、余熱利用施設整備費  
**300億円** 運営経費 ※3  
+ **?** 円 既存施設解体費等  
**816億円以上** ※4

※1、3 県央のチラシは、ごみ処理施設を建てた場合、建てない場合の運営経費のみを比較して経費削減のメリットがあると示しています。

※2、4 実際には、運営経費が下がったとしても、それを大きく上回る費用がかかります。

## 必要なのは工夫と、少しの手間。挑戦する自治体の事例

### 事例①岡山県真庭市

ごみ処理施設の統合、生ごみの資源化で脱炭素社会に貢献。家庭の生ごみなどをメタン発酵させ液体肥料として再生させる生ごみ等資源化施設を2024年度に新設。生ごみの資源化で燃えるごみの約40%削減と、ごみ焼却施設の統廃合、更には、ごみ処理のエネルギー・コストの低減と脱炭素・低コスト農業の実現を目指しています。

ごみ焼却施設 3カ所 → 1カ所に統合  
し尿処理施設 1カ所 → **生ごみ等資源化施設 1カ所**  
20年間で約30億円のゴミ処理コストの削減に!

### 事例②徳島県上勝町

無駄・浪費・ごみをなくす「ゼロ・ウェイスト宣言」を2003年に掲げ、今も先進的取り組みが続くごみ焼却場のない上勝町。出てきた廃棄物をどう処理するかではなく、そもそもごみを出さないようにしようという考え方の下、ごみは13種類45分類。細かく分類することで、資源として活用しリサイクル率は80%。



←資源分別  
ガイドブック抜粋

### 事例③熊本県水俣市

水俣病のように環境を破壊することのないようにと市民の協力を得て取り組んできたごみの分別。最初は何種類もの分別でとまどいや反発もあったが、取材や視察を受ける中で自信や誇りに変わったという。ごみの分類は20種以上だが、地域のごみステーションでは住民が協力して分別している。

| 生ゴミ(生ゴミ) | 資源物(資源物) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) |
|----------|----------|------------------|------------------|
| 生ゴミ(生ゴミ) | 資源物(資源物) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) |
| 生ゴミ(生ゴミ) | 資源物(資源物) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) |
| 生ゴミ(生ゴミ) | 資源物(資源物) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) | 燃やさないゴミ(燃やさないゴミ) |

↑ 現在の水俣市のごみ分別(23種類)

## まだ建設は決まっていません!

「もう、決まったことでしょ?」と言われることがありますが、新ごみ処理施設の建設はまだ引き返せます。

県央の資料によると県央議会のスケジュールは次の通りです。

- ・令和7年2月 造成費用を含む当初予算提出
- ・令和7年7月 ごみ処理施設の建設・運営等の補正予算提出
- ・令和7年8月 ごみ処理施設の建設・運営等の契約議案提出

県央議会で、この3段階の全てを可決しないとごみ処理施設の建設計画は決定となりません。

そして、県央議会では、この計画について、「各市町の財政が大丈夫か確認できるまで業者の公募を凍結すべき」、「ごみ処理の見直しをして施設の規模を縮小すべき」、「公募参加者が1者の場合は中止すべき」といった主張もあります。

飯塚市の未来を決めるのは、皆様の声、あなたの声です!

県央議会で「住民説明会を実施してほしい」という住民の請願が提出され、可決しました。私たち、もしくは行政をあなたの地域にお呼びください。この問題について、ぜひ一緒に考えましょう。

## 環境について考えるセミナー

講師 谷口 たかひさ さん

2025 2/12 (水)

13:30-15:30

穂波交流センター  
大研修室



Instagram  
takahisa\_taniguchi



プロフィール 環境活動家&実業家&作家。高校卒業後、10代の時に起業し、イギリスへ留学。大学卒業後は、ギニアにおける学校設立に携わったり、グローバルIT企業の取締役、ドイツでの起業などを経験。ドイツで気候危機の深刻さを目の当たりにし、環境活動家になり、国連、国会、TEDXなど、世界中から講演に呼ばれ、講演回数は1800回を超える。